

平成 29年 11月 17日

瀬戸内市議会議長

原野 健一 様

瀬戸内市議会議員 厚東 晃央

### 政務活動費研修報告書

政務活動費を使用して、次のとおり研修活動をしましたので、その結果を報告します。

|         |  |
|---------|--|
| 期間      | 平成 29年 10月 27日～28日   |
| 研修会名    | 2017年度<br>第1回安居楽業ゼミナール   |
| 開催場所    | きらめきプラザ<br>(岡山県岡山市北区2丁目13-1)   |
| 研修目的・内容 | 10月27日<br>基調報告・情勢報告<br>「障害のある人をとりまく情勢と障害者権利条約から見た「働く」」<br>報告者 赤松 英和 氏 (きょうされん常務理事)<br>1、我が事・丸ごと地域共生社会をめぐって<br>・我が事丸ごと地域共生社会の概要<br>・我が事丸ごと地域共生社会の問題点<br>2、報酬改定をめぐって<br>・共生型サービスの検討状況<br>・就労系事業の検討状況<br>3、障害者権利条約をめぐって<br>・日本の審査時期に向けての日本障害フォーラムの動き<br>・労働をめぐる課題<br>シンポジウム<br>「A型作業所で今、何が起きているのか<br>ー現状や大量解雇問題の背景・今後を考えるー」<br>コーディネーター 赤松 英和 氏 |



シンポジスト 久万 真毅 氏(山陽新聞記者)  
増田 一世 氏(やどかり出版)  
あじさい 元通所当時の方

A型事業所の現状や大量解雇問題の背景・今後を考える

- ・大量解雇の経過と山陽新聞の取り組みについて
- ・当面必要とされることと、取材を通じて感じた問題の性質

A型事業所大量解雇事件を機に障害のある人の労働失策を考える

- ・A型事業所の閉所・大量解雇問題に思うこと
- ・精神障害者福祉工場の現状報告

A型事業所を解雇された時の現状 など

#### 講義1

「障害の重い人にとっての「働く」の意味とは」

講師 三木 裕和 氏(鳥取大学教授)

- ・障害者権利条約は何を求めているか
- ・特別支援学級における「職業検定」の実態
- ・新たな社会的価値を生み出す手ごたえ、喜びについて
- ・自分自身が変わっていく喜び、発達、中核的な意味について
- ・集団としての発達する可能性について
- ・社会参加について
- ・労働過程そのもの楽しさが乏しいことについて
- ・労働の対価(賃金、工賃)について など

#### 特別講義

「福祉コミュニティケアから漏れる障害・高齢・刑余者に対する社会福祉士の支援」

講師 田中 洋子 氏(広島地方検察庁 再犯防止対策室)

- ・下関駅放火事件の概要
- ・刑事司法と福祉の連携について
- ・刑事政策の推進について
- ・再犯防止に関する最近の主な動き
- ・検察の取組体制
- ・ソーシャルワーカーによるかわりについて

10月28日

#### 実践報告

「地域とつながる仕事おこし」

報告者 益田 博之 氏(社会福祉法人ひとは福祉会  
就労センターあっぷ)

- ・就労センターあっぷの現状
- ・地域とつながる仕事おこしについて

|                                       |   |
|---------------------------------------|---|
|                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の観光や農産物を使って仕事おこしについて</li> <li>・農家の仕事の応援で仕事おこしについて</li> <li>・農福連携で仕事おこしについて</li> </ul> <p>「はたらく・くらすを支える」</p> <p style="text-align: center;">報告者 比名 陽子 氏<br/>東山 文彦 氏 (障害者生活支援センターひびき)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者生活支援センターひびきの概要</li> <li>・具体的事例紹介(Aさんの支援を通して)</li> <li>・東大阪市の現状と課題</li> </ul> <p>「精神障害のある人の「働く」をささえて」</p> <p style="text-align: center;">報告者 中元 大 氏 (社会福祉法人結い<br/>ワークセンター・わくわく)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所の概要</li> <li>・精神障害者に対する支援について</li> <li>・日中の「はたらく」以外の支援について</li> <li>・今後の課題</li> </ul> <p>分科会2<br/>精神障害のある人の「働く」をささえて<br/>社会福祉法人結い ワークセンター・わくわく中元氏の実践を<br/>もとに意見交換会</p> |
| <p style="text-align: center;">所感</p> | <p>障害者をとりまく情勢について、深く学ぶことができました。</p> <p>国による社会保障制度のもとで進められている「我が事丸ごと地域共生社会」による当事者不在の議論がすすめられている現状や倉敷市で起こったA型事業所の倒産による社会、当事者への影響を深く知ることができました。</p> <p>3つの事業所による具体的な事例は、日常の作業内容やそれぞれの事業所の課題など提起されました。</p> <p>わが市でも障害者を取り巻く状況を改善するため、現状を把握し問題点を当事者から情報を収集し、その問題点の改善を施策反映する提案をしていくことが必要と感じました。</p>   |